

第6回 大分難病研究会のご案内

拝啓

皆様におかれましては、時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。大分難病研究会は、難病医療および難病支援に関わる個人・保健・医療・福祉機関の相互の情報交換、知識、技術の普及を図り、相互の交流と親睦を深めるとともに、その連携を密にし、難病患者を中心とした難病医療および療養支援の発展に寄与することを目的として発足し、年に1回研究会を開催いたしております。

盛夏の時期ではございますが、下記の要領にて第6回大分難病研究会を開催いたします。ご多忙中と存じますが、万障お繰り合わせの上是非ご出席賜りますようお願い申し上げます。

謹白

大分難病研究会 代表世話人
国立病院機構西別府病院神経内科 後藤 勝政

記

日 時：平成27年7月4日（土曜日）15時より

場 所：別府国際コンベンションセンター（ビーコンプラザ）

中会議室

住所 〒874-0828 大分県別府市山の手町12番1号
TEL 0977-26-7111

参加費：500円

《 プログラム 》

開会の辞（15：00～15：05） 大分難病研究会 代表世話人 後藤 勝政

一般演題（1）（15：05～15：35） 座長 大分県看護協会 河野 智美

1. 「伝の心」導入から使用に至るまでの患者を経験して

～ALS患者が「伝の心」を使おうと考える時期～

○工藤リエ、江熊梨沙、諸富佳央理、今村英子、森崎久美（西別府病院東5病棟）

2. ALS患者の療養支援～患者満足度調査を通してみえてきたもの～

○上條仁美、佐藤美紀、山下香美、秋月久恵、鷺尾美知子、白尾国昭

（大分大学医学部附属病院 地域医療連携センター）

3. 日本ALS協会会員を対象としたALS患者の夜間睡眠の現状と課題

○早水陽子、伊東朋子（大分県立看護科学大学基礎看護学研究室）

一般演題（2）（15：35～16：05） 座長 西別府病院神経内科 後藤勝政

4. 大分県難病相談・支援センターの活動

○門脇悠子、時枝杏菜、上原みな子、後藤勝政（大分県難病医療連絡協議会）

5. 多職種で協働介入した気道クリアランス療法の効果の検証

○阿部聖司 1、和田将哉 1、田島諭る奈 2、加藤浩章 2、藤田優子 2、藤崎 暢 2、亀井隆弘 2、

中村憲一郎 3、石川知子 3、島崎里恵 3、後藤勝政 3

（西別府病院 1臨床工学技士、2理学療法士、3神経内科）

6. 進行期ALS症例におけるモルヒネの使用経験

○花岡拓哉、藤岡秀康、片山徹二、後藤 恵、天野優子、木村有希、石橋正人、藪内健一、

麻生泰弘、軸丸美香、木村成志、松原悦郎（大分大学医学部 神経内科）、

中村憲一郎、石川知子、島崎里恵、後藤勝政（西別府病院 神経内科）

一般演題（3）（16：05～16：35） 座長 大分大学医学部神経内科 花岡 拓哉

7. ALS気切呼吸管理導入における人工呼吸器設定についての検討

○山本 真（大分協和病院 内科）

8. 当科における新規抗パーキンソン病薬の経験

○法化図陽一、谷口雄大、堀 大滋、兒玉憲人、藪内健一 1、徳永紘康 2

（大分県立病院神経内科、1現大分大学医学部神経内科、2現鹿児島医師会立病院神経内科）

9. わが国におけるこれまでの難病対策の歴史について

○後藤勝政（西別府病院 神経内科）

特別講演（16：45～17：35） 座長：大分県立病院神経内科 法化図陽一

「難病法の概要としくみについて」

講師 大分県福祉保健部健康対策課 主事

三宅 洋一 先生

事務局：〒874-0840 別府市大字鶴見 4548 国立病院機構西別府病院内
大分難病研究会 後藤勝政 宛

TEL: 0977-24-1221 E-mail: gotouka@nishibepu-hp.hosp.go.jp